

【誰もが「生きていてよかった」といえる街をつくりたい】

ぽぽだより

No.222
2021年1月18日発行

認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス

新年号



「ぽぽハウス」の「ぽぽ」は…
たんぽぽの「ぽぽ」
鳩ポッポの「ぽぽ」
一步一步の「ぽぽ」

❁羽ばたく 2021年を目指して



新しい年を迎え、今年一年どのような目標を立てられましたか。

「目標は立てたけれど・・・！」という人もおられるでしょう。

では、目標に向けて歩み続けるいい方法は？

- ①「長い目標」と「短い目標」を持つとバランスが取れていいかも。
- ②誰かに宣言する、または誰かと一緒に目標に向かう。
- ③三日坊主でも、途中でさぼっても、また始めることが継続だと思うことで気持ちが楽になるかも。一歩ずつ進むことが大切です。

さて、認定特定非営利活動法人NPOぽぽハウスが更に地域の皆様に信頼される法人として歩み続けるため次の三つに取り組むこととしました。



理事長
若林 重一

一つは、4月から「組織機構」を見直すこととしました。各事業所や各部門を三つのグループ（例えば高齢サービスグループ、障害サービスグループ、相談支援や親子活動支援などの地域共生グループ）に分け、グループの責任者が事業等の権限を持つこととします。

このことにより、職員の育成、事業活動収支の安定化、意思決定の迅速化、利用者様のご意見を関係事業所等で反映させやすくすること等につなげようとするものです。

二つ目に、昨年はコロナ禍により経営基盤に多少なりとも影響を受けることとなり、いつどのような事態が生じるかわからないことから、活動基盤、経営基盤を揺るぎないものとするため、昨年12月に「経営基盤強化計画」を策定しました。

この計画は5か年計画で、毎年度4月に各事業所、各部門が計画に基づく各テーマの課題解決に向けた取り組みを明確にし、年度途中と年度末に進捗状況を明らかにし、機構改革により設置するグループ責任者の下で「PDCA サイクル」を回していきます。物事は、やりっぱなしではなく、しっかり評価し、更なる改善に向けた取り組みを続けることとします。

三つは、法人設立以来、毎月「ぽぽだより」を発行してきました。2021年から、ぽぽだよりは「季刊号」とし法人の活動の主眼や目的、福祉や市民活動の情報、他の団体・事業者との協働、法人内事業所の特筆すべき事項、小さなことに対する気づき、イベント情報などをお伝えする紙面にしていまいます。

一方、今まで掲載してきました各事業所の取り組み、イベントや利用者様の様子等につきましては、随時発行します「事業所だより」でご紹介させていただくこととしました。

認定特定非営利活動法人NPOぽぽハウスは今後とも、すべての職員が「誰もが生きていてよかった」といえる街づくりのミッションへのベクトルを同じくし、前に進んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



♪ イベント案内 ♪

★ぽぽうたごえサロン 13:30~14:30 ※コロナ感染状況などにより変更になる場合があります。

開催予定日：~~2/9(火)~~・~~17(水)~~・~~3/11(木)~~・~~17(水)~~ ※申込み不要!!

★健康サロン 2/22(月) 3/29(月) 13:15~14:15 ※事前予約制

持ち物：飲料（水分補給用） 汗拭きタオル ※どちらも参加無料です!!

場所：ぽぽハウス「交流プレイルーム」 お問い合わせ先：0749-21-0664

★「女性・ヨガ教室」PART26 ~~2/11(木)~~ 3/11(木) 13:30~14:30 (1時間程度)

★「女性・ヨガ教室」PART27 募集中!★

開催日時：4/8(木) 5/13(木) 6/10(木) 7/8(木) 8/12(木) 9/9(木) 13:30~14:30

定員：15名(定員になり次第、締め切らせて頂きます) 会費：3,000円/全6回(一括払い)

講師：北 京子先生(日本ヨガ連盟認定指導員) ※事前予約制、先着順(会費納入)

持ち物：タオル ヨガマット 飲料(水分補給用) とさせていただきます

場所：NPO ぽぽハウス「はばたき」2F お問い合わせ先：0749-27-9777

私たちの活動を是非ご支援ください! よろしくお願い致します

NPO ぽぽハウスでは、地域づくりとして介護・福祉・子育て等様々な取り組みをしています。皆様に支えられて今後も更に多様化するニーズに対応するために展開していきたいと思っております。

“ぽぽハウスは認定NPO法人のため、寄付金に対する税制上の優遇措置が受けられる団体となっております。”

「NPO ぽぽハウス」への寄付はこちらまで!!

振込先	口座名義	口座記号	口座番号
ゆうちょ銀行	特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス	00980-4	130131



発行 認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス

発行責任者：若林 重一

住所：〒522-0041
彦根市平田町107-11

TEL：(0749)27-9777

FAX：(0749)27-9888

E-mail：popohouse@nifty.com

HP：http://www.popo-house.jp

しが介護職員定着等推進事業者



～ 財産である職員を大切にしています ～

NPOぽぽハウス

- ・居宅介護支援…ケアマネージメント
- ・法人事務局

ぽぽハウス(高齢者通所施設)

- ・地域密着型通所介護(介護予防通所介護)
- ・ほのぼの(通所型サービスA)
- ・あったかルーム(宅老)

平田町

はばたき(障害児通所施設)

- ・児童発達支援
- ・放課後等デイサービス
- ・日中一時支援

子育て支援部

- ・ぽぽあそび隊
- ・すくすく教室
- ・のびのび教室(彦根市受託事業)

NPO活動部

- ・渉外
- ・地域市民活動
- ・彦根市受託事業

車輦部



芹川町

ぽぽ相談室(行動障害支援体制配置)

- ・特定相談支援・障害児相談支援
- ・委託相談

きらめき(障害児通所施設)

- ・児童発達支援
- ・放課後等デイサービス
- ・日中一時支援

大藪町

ぽぽハウス(障害児通所施設)

- ・児童発達支援
- ・放課後等デイサービス
- ・日中一時支援

NPOぽぽハウス

- ・同行援護
- ・行動援護
- ・移動支援

彦根市地域子育て支援センター「まんまるひろば」
(運営受託事業) (ピバシティ内)

❖彦根総合高校の皆さん ありがとうございます！

今回の活動では、高齢の方々とコミュニケーションを図るため、いろいろな話をしました。私は、高齢の方に対してうまくコミュニケーションが取れるかどうか不安でしたが、いざ会話をしてみると、うまくできて嬉しく思いました。施設の職員の皆様が私たちに優しく接して下さったおかげだと思えます。

この優しさは、職員の方が高齢の方を支援する姿を見ていれば、誰もが感じるものだと思います。このような優しさを身に付けたいです。
(Mさん)

今まで高齢者施設には一度も行ったことがなかったので、今回は非常に良い経験になりました。利用者の皆さんが優しく、元気だったので、高齢者施設に行っている方のイメージが変わりました。
(Tさん)

昨年12/11(金)、12/14(月)、12/18(金)の3日間、彦根総合高校の学生さんが、「NPO ぼぼハウス」の高齢部の利用者さんと活動を共にし、感想を寄せていただきました。

「NPO ぼぼハウス」は、これからも地域の皆様との『つながり』や『ご縁』を大切にする活動を推進していきたいです。



ぼぼハウスの活動体験をして高齢の方が元気そうで、塗り絵などをしておられ、「うまく塗っているなあ」と感じました。また、高齢の方と話すときは、はっきりと話すことが重要だと改めて感じました。

また、ぼぼハウスで働いている人が高齢の方の支援を毎日するということが大変だということを実感しました。また、機会があれば手伝ってみたいです！！
ありがとうございました。
(Sさん)

あまり今回のような経験をした事がないので、良い経験になったと思いました。いろいろな歌を歌ったり、お茶をしたり、塗り絵をしたりしました。他に、利用者のいろいろな話を聞いて良かったです。将来のことについてアドバイスもいただきました。初めは少し不安でしたが、行ってみると良かったです。
(Hさん)

ぼぼハウスでのボランティア活動を通して、始めはあまり乗り気ではなかったが、訪問先では、職員や利用者の方が温かく迎えてくださって、2時間半楽しいボランティア活動が出来ました。担当したのは、ご利用者の方の話相手や、お茶入れの手伝いなどでした。同年代の子どもたちから聞けないような戦争の話や戦後間もない頃の話ができ、いろいろ考えさせられ、貴重な体験となりました。今回の経験を活かして、高齢の方とともに積極的にふれ合っていきたいと思えます。
(Kさん)

みなさんと楽しくお話ができて、とても良かったです。大変貴重な体験が出来て良かったです。また、機会があれば呼んでもらえると嬉しいです。
(Uさん)

コラム

「あなたと歩夢ぽぽ」

コロナ禍は福祉サービス利用者や事業者に多くの影響を与えました。しかし多くの学びもありました。あなたの学びはなんでしたか。その学びを、他の人々にも伝えることにより、多くの人の人生が豊かになるのではないのでしょうか？

❖「めぐり逢い」から「つながり」へ、そして小さな「絆」を

地域共生支援責任者 石澤 英明

新年1月より「ぼぼハウス」の一員に加えていただく事となりました。夜間大学卒業後、33年間、障害を持たれる方々の施設で生活支援や相談支援の仕事に携わってきて、多くの方々の「めぐり逢い」や「つながり」が、今の私のかげがえのない財産と自負しております。

この場をお借りして皆様方に深く感謝申し上げます。

私が、これまで多くの方々の「めぐり逢い」の中で一番大切にしている言葉があります。

「一話一學(いちわ いちがく)」という言葉です。

どのような立場の人との「めぐり逢い」でも、一つ一つの対話やふれあいの中から、人は、必ず一つの事を学び合える、つながり合えるという事を日々考え、日々振り返りながら暮らしてきました。

ある高齢者通所サービスの利用者から「ここに来ている時は、すごく楽しいけど、一人暮らしだから、家に帰ると寂しいのよ。」とのお話を伺いました。このような心の言葉に寄り添う事が出来る「感性」を大切に、磨き続けていきたいと思っています。

皆、暮らしの中で「一人前」という言葉をよく口にします。でも、私は、人は「半人前」でもいいのではと思っています。

人は「半人前」で「生きづらさ」をそれぞれ感じるから、色々な人と出逢い、「透明な糸」で自然につながり、小さな「絆」を形成し、お互いに支え合い助け合いながら「自分自身」を成長させているのではないのでしょうか？

色々な人が、色々な形でめぐり逢い、色々な形で小さな「絆」がたくさん生まれる「街づくり」を「夢」から「現実」にしていくために、先駆的な活動をされておられる方々からも学びながら、一步一步、皆さんと共に邁進していきたいです。

今後とも皆さんの温かいご支援、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

★2020年はたくさんの方に寄付をいただきました。心より感謝申し上げます★

(敬称略)

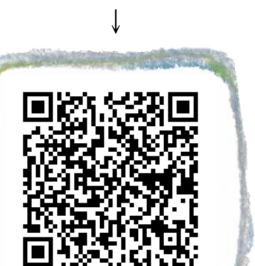
株式会社エムランド、株式会社ミールサービスたにくち、株式会社スマイル&マインド、株式会社イズミ、税理士法人 明正マネジメント、有限会社 A-SITE、有限会社 北村防災、(有)平和産業、彦根ライオンズクラブ 浅間隆宏、石井良一、石澤英明、梅野孝之、大山純子、岡井武夫、北川淳子、北川寿之、北川ひとみ、北川淳之、木村直子、酒井加奈子、佐々木智恵美、鈴木祥子、諏合喜美江、園佳代子、谷沢美幸、谷村大輔、多林美紀、富田順子、永井富美子、中上理恵、中川恭子、西村隆雄、平川有紀、福井久美子、藤田公子、古川康子、堀田由美、松本正勝、松本康男、三上光世、本池俊行、本池直行、矢野純子、山田真由子、山脇鈴子、若林重一、若林雅子 他、多くの方々にご支援いただきました。

❖ぽぽ動画ライブラリーを紹介します！

「おうち時間」、どう過ごされていますか？

外に出られない今、お家の中でちょっと楽しく体が動かせる動画を作りました。脇を伸ばしたり足を動かしたり、軽い運動に「エクササイズ 上を向いて歩こう」お子さまと一緒に「まんまるひろばのうた」「はじまるよ！おとひろば ドライブ」一度のぞいてみてください！(まんまる 鈴木)

下記QRコードから
ぽぽ動画ライブラリー
にお入りください。



認定特定非営利活動法人

NPO ぽぽハウス HP

もしくは

ぽぽ動画
ライブラリー

をクリック！